## 平成28年度 つくし園 児童発達支援・保育所等訪問支援事業経過報告 (平成29年3月末時点)

資料4

表 ①

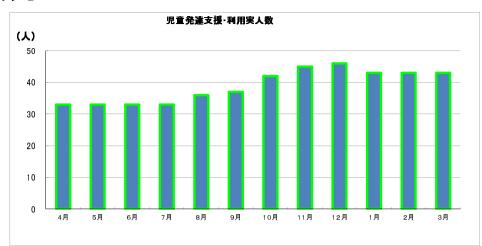
児童発達支援 保育所等訪問支援		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	1ヶ月平均
	契約者数	35	35	36	35	38	38	43	45	47	47	47	47	493	41
	休園児数	2	2	3	2	2	1	1	0	1	4	4	4	26	2
	利用実人数	33	33	33	33	36	37	42	45	46	43	43	43	467	39
	利用延回数	110	138	126	148	139	120	149	146	122	112	140	137	1,587	132
	送迎回数	23	33	31	37	33	28	39	48	39	24	34	40	409	34
	開所日数	20	19	22	20	20	20	20	20	18	16	20	20	235	20
	一日利用平均	6	7	6	6	7	6	7	7	7	7	7	7	80	7
	保育所等訪問支援	0	2	2	2	0	0	1	1	1	0	0	1	10	1

※休園理由: 就学に向けて本児の学びの場が、並行通園先が適していると思われる園児。 注) 休園中であっても受給者証の有効期限内は、保護者からの相談や関係機関との連携は必要に応じて随時行う。

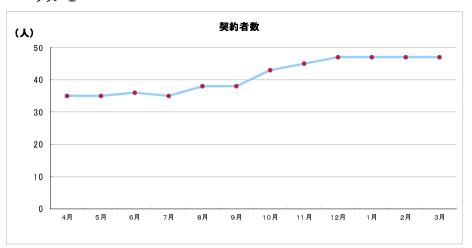
表 ② 送迎利用状況 [ つくし園 ⇔ 自宅 ]

月	火	水	木	金
園部町1 八木町1	園部町1 日吉町1 八木町1 美山町1	園部町1	園部町1	園部町1
2	4	1	1	1

グラフ(1)

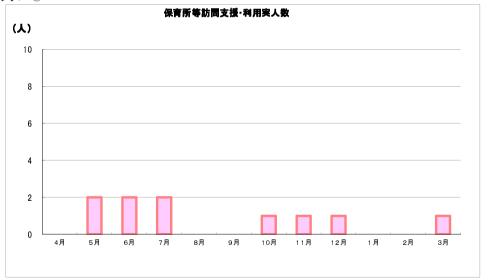


グラフ ②

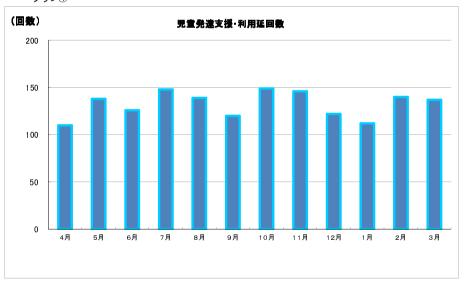


資料5

グラフ ③



グラフ④



	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	合 計
4月					0
5月					0
6月		1			1
7月					0
8月		2		1	3
9月			1		1
10月	4			1	5
11月		2		1	3
12月		1		1	2
1月			1		1
2月					0
3月					0
合 計	4	6	2	4	16

(平成29年3月末時点)

## 【児童発達支援事業】

- ・平成28年度4月は、利用契約数35名(実数33名・休園2名)でスタート。
- 12月末には、47名(実数46名・休園1名)の契約数となる。
- ※ 4月当初より休園扱いとなっている理由:

  - (1) 受給者証の有効期限内である。 (2) 並行通園先で様子をみていきながら、小学校就学に向けて療育の 必要性がみられた場合、迅速に対応できるサポート体制を整えておく。
- ・平成28年4月から平成29年3月末までの新規ケースは16名。
- ・平成29年1月から3月まで各クラス定員数を満たした状況により、療育体験は 随時実施し、新規ケースの受け入れは次年度からとした。
- ・平成29年4月からの新規ケースは10名予定。